

復興を加速

首相官邸 [トップ](#) > [会議等一覧](#) > [統合イノベーション戦略推進会議](#) <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tougou-innovation/>

◆190329 第4回 <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tougou-innovation/dai4/gijisidai.html>

イノベーション政策強化推進のための有識者会議

[AI戦略](#) [\(AI戦略実行会議\)](#) https://www.kantei.go.jp/jp/singi/ai_senryaku/index.html

[「安全・安心」](#) http://www.kantei.go.jp/jp/singi/anshin_anzen/index.html

[「バイオ戦略」](#) https://www.kantei.go.jp/jp/singi/bio_senryaku/index.html

[「量子技術イノベーション」](#) https://www.kantei.go.jp/jp/singi/ryoshigijutsu_innovation/index.html

[ムーンショット型研究開発制度に係るビジョナリー会議 「ムーンショット型研究開発制度に係るビジョナリー会議」](#) <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/moonshot/index.html>

パリ協定長期成長戦略懇談会（パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略策定に向けた懇談会）

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/parikyoutei/>

◆190402 第5回 <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/parikyoutei/dai5/gijisidai.html>

経済

[日本経済再生本部](#) <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/>

[未来投資会議](#) <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/miraitoshikaigi/index.html>

■190515(27) <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/miraitoshikaigi/dai27/index.html>

全世代型社会保障における高齢者雇用促進及び中途採用・経験者採用促進 成長戦略総論の論点

（アベ発言）本年夏の成長戦略の取りまとめに向けて、基本的な考え方について議論を行いました。第4次産業革命を最大限にいかし、我が国の生産性向上、力強い経済成長につなげるためには、経済社会システム全体にわたる再構築が求められます。とりわけ、これまでの人材・技術の囲い込み型の自前主義から開放型、連携型のオープンイノベーションへ構造面での変革を進めていく必要があります。

資料1：高齢者雇用促進及び中途採用・経験者採用の促進 資料2：今夏の成長戦略のとりまとめの方向性

資料3：基礎資料 資料4：中西議員提出資料 資料5：神津会長提出資料 資料6：経済産業大臣提出資料

資料7：厚生労働大臣提出資料

[未来投資会議構造改革徹底推進会合](#) <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/miraitoshikaigi/suishinkaigo2018/index.html>

[経済財政諮問会議](#) <http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/index.html>

■190515 令和元年第1回 <https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/minutes/2019r/0514/agenda.html>

アベ発言：（地方行財政）Society 5.0時代の到来や人口減少の本格化を見据え待ったなしの課題に直面する地方にとって、地方行財政改革を推進することは単なる歳出改革や行政効率化ではありません。住民生活の安定を確保するとともに、地方へのヒト・モノ・カネの流れを強化し地域経済を再生する上で前提となる取組であります。

（金融政策、物価等に関する集中審議）を行いました。我が国の経済はこのところ輸出や生産の一部に弱さが見られており、先行きについても海外経済の動向等に十分留意していく必要があります。内需の下支えを確保することにより、成長と分配の好循環をしっかりと確保していくことが重要です。

資料1-1 地方行財政改革の推進に向けて（有識者議員提出資料）（PDF形式：388KB）

資料 1－2 地方行財政改革の推進に向けて（参考資料）（有識者議員提出資料）（PDF 形式：47KB）

資料 2 持続可能な地域社会の実現（石田議員提出資料）（PDF 形式：162KB）

資料 3 黒田議員提出資料（PDF 形式：168KB）

資料 4 金融政策、物価等に関する集中審議資料（内閣府）（PDF 形式：410KB）

資料 5 金融・物価集中審議に向けて（有識者議員提出資料）（PDF 形式：370KB）（参考資料）（PDF 形式：523KB）

高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部（IT 戦略本部）<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/index.html>

地方創生推進事務局>国家戦略特区>国家戦略特別区域諮問会議

<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/kokusentoc/dai37/shiryou.html>

MOF 財務省

行政改革推進会議 <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/gskaigi/index.html>

規制改革推進会議 <http://www8.cao.go.jp/kisei-kaikaku/suishin/meeting/meeting.html>

中央防災会議 <http://www.bousai.go.jp/kaigirep/chuobou/index.html>

外交・安全保障

国家安全保障会議 <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/anzenhosyoukaigi/index.html>

海上保安体制強化に関する関係閣僚会議 <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kaihotaisei/>

MOD 防衛省 <http://www.mod.go.jp/>

ATLA 防衛装備庁 <http://www.mod.go.jp/atla/>

防衛装備庁の概要 http://www.mod.go.jp/atla/soubichou_gaiyou.html

提案企業の募集 <http://www.mod.go.jp/atla/rfi.html>

安全保障技術研究推進制度 <http://www.mod.go.jp/atla/funding.html> 略称として、「安保技術研究」という表現。

2019/5/17 研究成果の概要を掲載 <https://www.mod.go.jp/atla/funding/seika.html>

情報保全諮問会議 <http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/jyouhouhozen/index.html#eighth>

◆190516(8) <http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/jyouhouhozen/dai8/gijisidai.pdf>

（アベ発言） https://www.kantei.go.jp/jp/98_abe/actions/201905/16johohozen.html

平成 26 年 1 2 月に特定秘密保護法が施行されてから 4 年が経ちました。緊迫化する国際情勢の下で国民の命、平和な生活を守り抜くためには情報が極めて重要です。この法律を制定したことにより我が国に対する国際的な信用が増し、これまで以上に核心に迫る情報が得られるようになったと認識しています。この間政府においては、独立公文書管理監による検証、監察や衆参両院に設置された情報監視審査会による調査への対応を含め、重層的なチェック体制の機能を十分にいかしながら、細心の注意を払って法の適正な運用に努めてまいりました。今回で 5 回目となる国会報告は、こうした法の運用状況を継続的に分かりやすい形で国民に公表し、政府における秘密の取扱いの客観性と透明性を向上させ、特定秘密の指定等の適正を確保する上で極めて重要なものであります。

資料 1 「特定秘密の指定及びその解除並びに適性評価の実施の状況に関する報告」（案）の概要

資料 2 「特定秘密の指定及びその解除並びに適性評価の実施の状況に関する報告」（案）

資料 3 有識者からの意見

資料 4 国会報告（案）の目次対比表

サイバーセキュリティ戦略本部会合

MIC **総務省**

METI **経済産業省** <http://www.meti.go.jp/>

◆190515 「グローバル成長戦略」(「グローバル成長戦略研究会」報告書)を取りまとめました

<https://www.meti.go.jp/press/2019/05/20190515003/20190515003.html>

日本に蔓延する「人口制約下では成長できない」といった固定概念を打破し、人口減少の最前線である人口規模が小さい地方が「人口制約下」でも経済成長を実現するモデルを確立し、日本経済全体の成長に繋げることを目的とした「グローバル成長戦略研究会」を立ち上げ、この度、「グローバル成長戦略」を取りまとめた。

SDGs 経営／ESG 投資研究会 http://www.meti.go.jp/shingikai/economy/sdgs_esg/index.html

理数系人材の産業界での活躍に向けた意見交換会 http://www.meti.go.jp/shingikai/economy/risukei_jinzai/index.html

MEXT と共同 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/094/index.htm

人材育成に関する産官学コンソーシアム http://www.meti.go.jp/shingikai/economy/jinzai_ikusei/index.html

MEXT と共同 http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/sankangaku/1413155.htm

これからの時代に求められる人材の育成・活用のために、教育界と産業界が連携した実践的な教育を横断的に機能させていくことが重要な課題となっている。このため、未来投資戦略等を踏まえ、産官学が連携して取り組むべき人材育成のために、産業界、大学、高等専門学校、専修学校の現場での先進的な取組や課題を共有し、ベストプラクティスの横展開等を行う。

「未来の教室」と EdTech 研究会 http://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/mirai_kyoshitsu/index.html

2019年5月15日 第9回 https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/mirai_kyoshitsu/009.html

統合版：第9回「未来の教室」と EdTech 研究会資料 ①、②、③

資料2 本日ご議論いただきたい主な事項 資料3-1 個に応じた能力開発を可能にする学習環境(2E・ギフテッドの課題をもとに)(後掲) 資料3-2 どんぐり発達クリニック 宮尾院長 提出資料(後掲)

資料3-3 一般財団法人情報法制研究所 山本上席研究員 提出資料(後掲)

資料4 第2次提言に向けた論点 資料5 熊平委員 提出資料、中島委員 提出資料、木村委員 提出資料、井上委員 提出資料、筒井委員 提出資料、佐藤座長代理

産業構造審議会 http://www.meti.go.jp/committee/gizi_1/0.html

産業構造審議会>産業技術環境分科会>研究開発・イノベーション小委員会

http://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/sangyo_gijutsu/kenkyu_innovation/index.html

●190528 (第13回) https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/sangyo_gijutsu/kenkyu_innovation/013.html

資料1 委員名簿(PDF形式:160KB)

資料2 中間取りまとめ(案)(PDF形式:883KB)

参考資料1-1 中間取りまとめ(案)概要(PDF形式:335KB)

世界はメガプラットフォーマーなど、圧倒的な規模とスピードでイノベーションを創出。新興国の技術・経済も発展。日本は特にITで大きなイノベーションを起こせず。スタートアップ、オープンイノベーション等も低調。研究費、論文、特許等の指標を見ると先行きも不安。官民ともに、限られた人材・資金の中で貴重なリソースを有効に使うための重複排除・ポートフォリオ構築を行い、海外も含めて民間の人材・資金を取り込むといった視点も重要。

参考資料1-2 中間取りまとめ(案)参考資料(PDF形式:5,041KB)

参考資料2 今後、更なる検討を深めていく事項(案)(PDF形式:345KB)

産業構造審議会>産業技術環境分科会>研究開発・イノベーション小委員会>評価ワーキンググループ>

産業構造審議会>製造産業分科会 https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/seizo_sangyo/index.html

産業構造審議会>2050 経済社会構造部会 https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/2050_keizai/index.html

●190524 2050 経済社会構造部会 とりまとめ・中間整理

https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/2050_keizai/20190524_report.html

人生 100 年時代に対応した「明るい社会保障改革」の方向性 (PDF 形式: 775KB)

第四次産業革命に向けた産業構造の変化と方向性 (PDF 形式: 441KB)

●190520 (6) https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/2050_keizai/006.html

資料 1 2050 経済社会構造部会委員名簿 (PDF 形式: 122KB)

資料 2 人生 100 年時代に対応した「明るい社会保障改革」の方向性 とりまとめ案 (PDF 形式: 1,645KB)

資料 3 人生 100 年時代に対応した「明るい社会保障改革」の方向性に関する基礎資料 (PDF 形式: 4,351KB)

資料 4 **第 4 次産業革命に向けた産業構造の課題と方向性 中間整理案** (PDF 形式: 840KB)

資料 5 第 4 次産業革命に向けた産業構造の課題と方向性に関する基礎資料 (PDF 形式: 3,229KB)

資料 6 轟委員提出資料 (642KB) 第四次産業革命に向けた産業構造の課題と方向性「今後の政策課題」への提言

資料 7 中畑委員提出資料 (PDF 形式: 899KB) **～ 人財マネジメントを取り巻く環境変化と日立の取組み～**

デジタルトランスフォーメーションに向けた研究会

持続可能な開発目標 (SDGs) 推進本部会合 <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sdgs/>

外務省 <https://www.mofa.go.jp/mofaj/>

Mhlw 厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/>

環境省 <http://www.env.go.jp/index.html>

★日本初「食品ロス削減推進法」が本日ついに成立！2019 年 5 月 24 日午前 10 時からの参議院本会議で可決

<https://news.yahoo.co.jp/byline/iderumi/20190524-00126214/>

食品ロスの削減の推進に関する法律案

<http://www.sangiin.go.jp/japanese/joho1/kousei/gian/198/meisai/m198090198008.htm>

★食品ロスの削減に向けた取組を基に考えた「提案」をお寄せください

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/proposal/

★190514 政府広報キャンペーン 海のプラスチックごみを減らしきれいな海と生き物を守る！～「プラスチック・

スマート」キャンペーン～ <https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201905/1.html>

暮らし

男女共同参画会議 http://www.gender.go.jp/kaigi/danjo_kaigi/index.html

▼170324 (51) http://www.gender.go.jp/kaigi/danjo_kaigi/gijisidai/ka51-s.html

すべての女性が輝く社会づくり本部 <http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kagayakujosei/>

>170606 第 6 回 <http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kagayakujosei/dai6/gijisidai.html>

内閣府ホーム > 内閣府の政策 > **科学技術・イノベーション** <http://www8.cao.go.jp/cstp/stmain.html>

内閣府の政策 > 科学技術・イノベーション > **総合科学技術・イノベーション会議** <http://www8.cao.go.jp/cstp/index.html>

総合科学技術・イノベーション会議本会議 <http://www8.cao.go.jp/cstp/giji.html>

■190513 (4 4) <https://www8.cao.go.jp/cstp/siryo/haihui044/haihu-044.html>

研究力強化について ムーンショット型研究開発制度の検討状況について

(アベ発言)「我が国の研究力強化に向けた方策について議論。民間資金の積極的な活用が不可欠。多様な形態の産学連携が可能となるよう、大学・国立研究開発法人による共同研究機能の外部化を可能とする仕組みを検討する考え。また、研究人材を確保する観点からは、若者に魅力ある研究環境を整えることが求められる。研究者が各種の事務に忙殺されることなく、自らの研究に専念できる仕組み、とりわけ、若手研究者が安心して自発的な研究に取り組める仕組みを構築する必要がある。… イノベーション・エコシステムの中核となる全国の大学が今後目指すべきビジョンについても、次期科学技術基本計画に向けて年度内を

目途に検討してください。

資料 1-1 文部科学省提出資料 (PDF 形式: 331KB) **研究力向上改革 2019**

資料 1-2 **我が国の研究力強化に向けて** (PDF 形式: 379KB) 科学技術担当大臣

資料 1-3 上山議員提出資料 (PDF 形式: 745KB) **イノベーション・エコシステム構築の観点からの国公私〇〇学等の
ビジョンについて**

資料 2 ムーンショット型研究開発制度の検討状況について (PDF 形式: 212KB)

産学連携強化へ対策検討を指示 首相「民間資金活用を」

2019/5/14 付 日本経済新聞 朝刊 <https://www.nikkei.com/article/DGKKZ044721360T10C19A5PP8000/>

政府は 13 日、総合科学技術・イノベーション会議（議長・安倍晋三首相）を首相官邸で開いた。首相は「多様な形態の産学連携が可能となるよう大学、国立研究開発法人による共同研究機能を外部化できる仕組みを検討する」と述べた。

政府は国立大学と民間企業が共同でつくる「共同研究等実施法人」の創設を検討する。新法人は法人税などを優遇する仕組みにして、多額の民間資金を集めることができるようにする。首相は「民間資金の積極的な活用が不可欠だ」と語った。

産学連携の共同研究費は 1 件あたり平均 200 万円程度で、米国の平均 1 千万円と比べて少ない。研究には人件費がかさむため、大型の産学連携を進めるほど大学側に費用の不足が生じる問題が指摘されている。

新たな産学連携機関は企業と大学の双方から研究者や専属スタッフを出し、幅広いテーマの研究を進める。これまで少額かつ短期間のものが多かった産学連携を変えるため、人材、資金両面でプロジェクトを強化する。

■190418 (4 3) <https://www8.cao.go.jp/cstp/siryo/haihui043/haihu-043.html>

0513 (議事録) <https://www8.cao.go.jp/cstp/siryo/haihui044/sanko1.pdf>

A I 戦略（人材育成関連）について 次期科学技術基本計画について

(アベ発言) 今後策定する A I 戦略の中でも最も重要な柱である、A I 時代の教育改革について議論。

第 4 次産業革命が進む中、未来を担う子供たちの誰もがデジタル時代の読み・書き・そろばんである A I のリテラシーを身に付けられる環境を提供しなければなりません。

資料 1 A I 戦略（人材育成関連）(PDF 形式: 317KB)

資料 2-1 諮問第 21 号「科学技術基本計画について」(諮問) (PDF 形式: 69KB)

資料 2-2 次期科学技術基本計画に向けて (PDF 形式: 297KB)

資料 2-3 基本計画専門調査会の設置について (案) (PDF 形式: 187KB)

参考資料 1 A I 戦略（有識者案）全体俯瞰図 (PDF 形式: 207KB)

◆科学技術政策担当大臣と C S T I 有識者議員との会合 <http://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/yusikisha/index.html>

専門調査会・懇談会等

人間中心の A I 社会原則検討会議 > <http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/humanai/index.html>

官民研究開発投資拡大プログラム (PRISM: プリズム) > 官民研究開発投資拡大プログラムに係るガバニングボード > <http://www8.cao.go.jp/cstp/prism/gb.html>

革新的研究開発支援プログラム (ImPACT) > **革新的研究開発推進プログラム有識者会議** >

SCJ 日本学術会議 <http://www.scj.go.jp/>

▼190521 報告「我が国の原子力発電所の津波対策—東京電力福島第一原子力発電所事故前の津波対応から得られた課題—」を公表 <http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-h190521.pdf>

▼190520 提言「我が国における微生物・病原体に関するリテラシー教育」を公表

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-t275-1.pdf>

科学と社会委員会 政府・産業界連携分科会 <http://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/seihusangyo/seihusangyo.html>

科学者委員会学術体制分科会 <http://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/gakutai/index.html>

日本の展望 2020 検討委員会 <http://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/tenbou2020/index.html>

科学と社会委員会 政府・産業界連携分科会 <http://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/seihusangyo/seihusangyo.html>

教育



<http://univforum.sakura.ne.jp/wordpress/>

大学の今と明日を考えるための議論を持続的に行なうための場として、大学の危機をのりこえ、明日を拓くフォーラムを設立

大学の危機をのりこえ、明日を拓くフォーラム（第2回）高等教育の機会均等 一権利としての無償化

日時：2019年6月16日（日）13:30～17:00（開場 12:30）会場：明治大学グローバルホール

「大学の危機をのりこえ、明日を拓くフォーラム」（第1回）を開催 <http://univforum.sakura.ne.jp/wordpress/event/>

2019年3月31日（日）会場：明治大学グローバルホール グローバルフロント1階

大学フォーラムつうしん <http://univforum.sakura.ne.jp/wordpress/aboutus/newletters/>

No.1（2019年2月21日） 号外（2019年3月31日） No.2（2019年4月22日）

自由民主党教育再生実行本部

教育再生実行会議 <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kyouikusaisei/index.html>

★190517（45）<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kyouikusaisei/dai45/siryou.html>

（アベ揆揆）本提言では Society 5.0 時代到来を見据え、新技術を活用した教育については、全ての小・中・高等学校等における遠隔教育の活用、学校における ICT 環境の整備、教師による ICT を活用した指導力の向上などが提言されています。また高等学校の改革については、普通科の在り方の見直し、文系と理系科目のバランス、地域が抱える課題の解決に向けた学びの推進など、高等学校の多様化を図る改革が提言されています。本提言は、令和という新しい時代を迎え、教育再生に関し初めて頂いた重要な提言であります。

資料 1-1 技術の進展に応じた教育の革新、新時代に対応した高等学校改革について（第十一次提言案概要）

資料 1-2 技術の進展に応じた教育の革新、新時代に対応した高等学校改革について（第十一次提言案）

参考資料1 技術の進展に応じた教育の革新、新時代に対応した高等学校改革について（第十一次提言案参考資料）

参考資料2 自由民主党 教育再生実行本部 第十二次提言（令和元年5月14日）

参考資料3 公明党 教育改革推進本部 提言（令和元年5月15日）

MEXT 文部科学省 <http://www.mext.go.jp/>

▼190528 科学技術白書 「基礎研究もしっかり」 初の特集

毎日新聞 2019年5月29日 東京朝刊 <https://mainichi.jp/articles/20190529/ddm/012/040/036000c>

政府は28日、2019年版の科学技術白書を閣議決定した。白書は論文数の減少や研究力の国際的な地位低下など近年の傾向を受け、すぐに実用化に結びつかない独創的な「基礎研究」の重要性を指摘する特集を組んだ。1998年以降、テーマを設定して特集を掲載しているが、基礎研究を取り上げるのは初めて。

白書は、「応用だけをやると大きな問題が生じる」（本庶佑・京都大特別教授）、「先が分からないから面白い」（大隅良典・東京工業大栄誉教授）などと、基礎研究の大切さを訴えるノーベル賞受賞者の言葉を紹介した。その上で「短期的な成果の有無のみにとらわれることなく、息の長い取り組みを継続していくことが重要」と強調した。また、国全体の基礎研究費のうち政府と大学が支出する割合が、先進各国と比べ低いとするデータも示した。

政府は近年、特定分野に研究資金を重点配分する「選択と集中」を進め、産業化を見据えた応用研究を重視している。白書も

13年以降、5回にわたって「イノベーション」をテーマに特集を組んできた。

白書をまとめた文部科学省企画評価課は「応用研究も大切だが、研究力の低下を受け、『知』を創出する原点の重要性を広く知ってもらふ必要があると考えた」としている。【池田知広】

令和元年版 科学技術白書 http://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/html/hpaa201901/1411294.htm

令和元年版科学技術白書本文 概要版 (PDF: 496KB) 目次 (PDF: 680KB) 本分 265p

刊行に寄せて (PDF: 173KB) 柴山文科相

知識集約型社会においては多種多様な知をどれだけ糾合できるかによって将来の可能性や選択肢が変わってくるため、「真理の探究」、「基本原理の解明」や「新たな知の発見や創出」など、卓越した新たな発想を追求し、創造する知的活動である「基礎研究」の重要性はより一層高まっています。基礎研究の成果の蓄積と展開は、長期的な社会課題の解決や新産業の創出とともに、将来の社会や生活に全く新しい価値をもたらし得る社会発展の基盤です。・・・

基礎研究の成果を迅速に社会展開していくためには、組織やセクターを越えて、知識、人材、資金が循環し、その各々の持つ力を十分に引き出すことができる仕組みの構築が必要です。・・・

今後より一層の少子高齢化やグローバル化が進展する社会において、Society 5.0に向けた人材育成やイノベーション創出の基盤となる大学改革などが急務となっています。このため、国の責任において、意欲ある若者の高等教育機関への進学機会を確保する一方で、高等教育・研究機関の取組・成果に応じた手厚い支援と厳格な評価を徹底することにより、「教育」「研究」「ガバナンス」改革を一体的に進める政策パッケージを「高等教育・研究改革イニシアティブ（柴山イニシアティブ）」として取りまとめました。

第1部 基礎研究による知の蓄積と展開～我が国の研究力向上を目指して～

第1章新たな知を発見する基礎研究 第2章基礎研究が社会にもたらす価値

第3章基礎研究を支え、進展させる技術 第4章研究成果の社会展開の促進等

第2部 科学技術の振興に関して講じた施策、身近な科学技術の成果（コラム）等

▼190517 （議案情報）学校教育法等の一部を改正する法律案 0517 参議院可決

<http://www.sangiin.go.jp/japanese/joho1/kousei/gian/198/meisai/m198080198022.htm>

議案要旨 <http://www.sangiin.go.jp/japanese/joho1/kousei/gian/198/pdf/580198220.pdf>

提出法律案 <http://www.sangiin.go.jp/japanese/joho1/kousei/gian/198/pdf/t0801980221980.pdf>

★国立大学法人東海国立大学機構設立について（学校教育法等の一部を改正する法律の成立を受けて）

<http://www.nagoya-u.ac.jp/info/20190517.html>

☆大学 法人統合で効率運営 名古屋大+岐阜大 第1号に

<https://www.nikkei.com/article/DGKKZ044933390X10C19A5EA4000/>

★大学等における修学の支援に関する法律 概要、条文、新旧対照表

http://www.mext.go.jp/b_menu/houan/kakutei/detail/1415448.htm

▼190502> 「日米科学技術協力合同高級委員会に柴山大臣が共同議長として出席」（柴山大臣米国出張①）

http://www.mext.go.jp/b_menu/activity/detail/2019/20190502.htm

トランプ政権になって初めての日米科学技術協力合同高級委員会でしたが、これまでの日米の科学技術協力実績を確認するとともに、量子技術や人工知能（AI）といった新たな日米協力について議論

中央教育審議会> http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/index.htm

教育振興基本計画部会（第8期～）http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo14/index.htm

中央教育審議会 > 教育制度分科会

中央教育審議会 > 大学分科会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/index.htm

大学分科会 > 教学マネジメント特別委員会 > http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/047/index.htm

▼190426 (第4回) http://www.mext.go.jp/kaigisiryo/2019/04/_icsFiles/afieldfile/2019/04/25/4-00.pdf

0524 議事録 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/047/gijiroku/1417076.htm

資料1 第10期大学分科会における部会等の設置について(平成31年3月 中央教育審議会大学分科会決定)

資料2 第10期中央教育審議会大学分科会教学マネジメント特別委員会委員名簿 (PDF:66KB)

資料3 教学マネジメント特別委員会の運営及び会議の公開に関する規則(案) (PDF:73KB)

資料4 金沢工業大学御発表資料 (PDF:4120KB) 資料5 清水栄子氏御発表資料 (PDF:463KB)

資料6 国際基督教大学御発表資料 (PDF:4964KB)

資料7 教学マネジメント特別委員会(第3回)における主な御意見 (PDF:103KB)

資料8 教学マネジメントに係る指針に盛り込むべき主な事項(①「三つの方針」を通じた学修目標の具体化、②授業科目・教育課程の編成) (PDF:305KB)

資料9 教学マネジメント特別委員会 審議ロードマップ(改定案) (PDF:90KB)

資料10 「大学における学修成果の分析・活用等に関する調査研究」(概要) (PDF:468KB)

資料11 大学教育再生加速プログラム (PDF:223KB) 資料12 委員御提出資料 (PDF:7825KB)

初等中等教育分科会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/index.htm

0523 ▼190506 (122) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/siryo/1416449.htm

学校における働き方改革の取組状況について 新しい時代の初等中等教育の在り方について

資料1 学校における働き方改革の取組状況について (PDF:662KB)

資料2-1 新しい時代の初等中等教育の在り方について(諮問) (PDF:162KB) 資料2-2 【概要】 (PDF:308KB)

資料2-3 新しい時代の初等中等教育の在り方について(諮問)【関係資料】(1)～【関係資料】(4) (PDF:1268KB)

資料2-4 初等中等教育分科会における部会の設置について(案) (PDF:35KB)

資料2-5 初等中等教育分科会の検討の進め方(案) (PDF:76KB)

資料2-6 中央教育審議会総会(2019年4月17日)における主な意見 (PDF:112KB)

資料3-1 新時代の学びを支える先端技術活用推進方策(中間まとめ) (PDF:3976KB) 資料3-2 【概要】 (PDF:1142KB)

中央教育審議会 > 生涯学習分科会 >

0516 ◆190412 (101) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo2/siryou/1416043.htm

第9期生涯学習分科会における審議の状況について 第10期生涯学習分科会の審議事項について

資料1 第10期中央教育審議会生涯学習分科会委員名簿 (PDF:120KB)

資料2 生涯学習分科会運営規則(案) (PDF:71KB)

資料3 第9期生涯学習分科会の審議の状況 (PDF:117KB)

資料4 第10期生涯学習分科会において審議することが考えられる事項 (PDF:51KB)

国立大学法人評価委員会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/kokuritu/index.htm

国立研究開発法人審議会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/kokurituken/index.htm

0522 ◆190508 (14) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/kokurituken/gijiroku/1417001.htm

【資料1】第3期文部科学省国立研究開発法人審議会委員名簿

【資料2-1】文部科学省国立研究開発法人審議会令

【資料2-2】文部科学省国立研究開発法人審議会運営規則

【資料2-3】議決権の特例等について

【資料2-4】文部科学省の国立研究開発法人審議会の公開に関する規則

【資料 2-5】 国立研究開発法人審議会について (PDF:418KB)

【資料 2-6】 各部会からの報告事項 (案) (PDF:146KB)

【資料 2-7】 文部科学省所管の国立研究開発法人一覧 (PDF:222KB)

【資料 3】 文部科学省所管の独立行政法人の評価に関する基準 (改定案) の概要 (PDF:846KB)

【資料 4】 「国立研究開発法人に求められる機能に関する調査」 報告書概要 (PDF:444KB)

【資料 5】 第 3 期国立研究開発法人審議会における検討課題 (案)

◆調査研究協力者会議等

(文教施設) > 国立大学法人等施設整備に関する検討会 (平成 30 年度)

0531◆190521 第 4 回 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shisetu/052/shiryu/1417433.htm

資料 2, 3 今後の国立大学法人等施設整備に係る方向性 (案) (PDF:397KB) 概要 (PDF:192KB)

資料 4 今後のスケジュールについて (PDF:138KB) 参考資料 これまでの会議での主な議論 (PDF:122KB)

0325◆181218 第 3 回 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shisetu/050/shiryu/1414587.htm

議事要旨 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shisetu/052/gijiroku/1416166.htm

2019 年度予算案及び 2018 年度第 2 次補正予算案における国立大学法人等施設整備事業の選定の考え方 (案)

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shisetu/050/gaiyou/1414585.htm

科学技術・学術審議会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu0/index.htm

第 8 期科学技術・学術審議会委員名簿 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu0/meibo/1377605.htm

科学技術・学術審議会組織図

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu22/siryu/_icsFiles/afiedfile/2016/12/28/1380886_06.pdf

総合政策特別委員会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu22/index.htm

0510★190418 (25) <http://www.mext.go.jp/kaigisiryu/2019/04/1415374.htm>

資料 1 科学技術・学術審議会 総合政策特別委員会名簿、運営規則 (案)、公開の手続について (案)

資料 2 国内外の科学技術動向～研究開発の俯瞰から見えてきたこと～ (PDF:1202KB)

資料 3-1 今後のスケジュール (案) 資料 3-2 検討論点 (システム関連) (PDF:334KB)

郡委員提出資料 (PDF:261KB)

五神委員提出資料 (PDF:224KB)

(知識集約型社会における大学の役割)

○ 次期科学技術基本計画 (以下「次期計画」) では、大学の位置づけを根底から変えるべきである。

知識集約型社会においては、価値がモノから知識、情報、サービスに変わる。それらを最も持っているのが大学である。大学

知そのものが産業的価値になる。

参考資料 1 科学技術・学術審議会関係資料 (PDF:194KB) 参考資料 2 第 9 期 論点とりまとめ (PDF:271KB)

参考資料 3 文部科学省における第 5 期科学技術基本計画の進捗状況の把握と分析結果 (PDF:6282KB) 58p

平成 30 年 8 月 29 日 総合政策特別委員会

参考資料 4 研究開発の俯瞰報告書概要 (PDF:4883KB)

学術分科会 > http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/index.htm

0603★190529 (74) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/siryu/1417543.htm

学術研究の最近の状況について 学術の振興に係る論点について

資料 1-1 文部科学省説明資料「研究力向上改革 2019」(5 月 13 日 CSTI 会議資料) (PDF:1620KB)

資料 1-2 研究力向上改革 2019 (平成 31 年 4 月 文部科学省公表資料) (PDF:3302KB)

資料 1-3 科学技術の状況に係る総合的意識調査（NISTEP 定点調査 2018）（PDF:5146KB）

資料 2-1 第 6 期科学技術基本計画の策定に当たっての学術分科会意見（案）（PDF:2673KB）

資料 2-2 各委員からの意見（PDF:1447KB）

資料 3 人文学・社会科学特別委員会関連資料（PDF:1228KB）

参考資料 1 総合科学技術・イノベーション会議（平成 31 年 4 月 18 日）配布資料（PDF:1647KB）

参考資料 2 科学技術・学術審議会総合政策特別委員会（令和元年 5 月 23 日）配布資料（PDF:2714KB）

参考資料 3 第 10 期学術分科会基礎資料（PDF:1708KB）

人材委員会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu10/index.htm

0524★190516（85）http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu10/siryo/1417156.htm

第 6 期科学技術基本計画に向けた人材育成政策の在り方について

資料 1-1 科学技術・学術政策研究所提出資料（科学技術の状況に係る総合的意識調査（NISTEP 定点調査 2018））（PDF:1939KB）

資料 1-2 静岡県教育委員会提出資料（高等学校における博士人材の活用）（PDF:840KB）

資料 1-3 小野陽子氏提出資料（“Women in …”というトレンド 女性研究者と WiDS Tokyo@YUC）（PDF:1157KB）

資料 2 研究力向上改革 2019 資料 3 第 6 期科学技術基本計画の検討に向けた重要論点（たたき台）

資料 4 今後の審議スケジュール（予定）

第 10 期国際戦略委員会

0522★190417（第 2 回）http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu26/siryo/1416543.htm

科学技術外交について STI for SDGs について

資料 1 科学技術分野の国際戦略関係施策（PDF:1724KB） 資料 2 事務局資料（科学技術外交について）（PDF:901KB）

資料 3 科学技術振興機構研究開発戦略センター資料（PDF:1388KB） 資料 4 科学技術・学術政策局資料（PDF:3788KB）

資料 5-1 名古屋大学資料（PDF:4162KB） 資料 5-2 名古屋大学資料（参考資料編）（PDF:733KB）

資料 6 事務局資料（STI for SDGs）（PDF:2907KB） 資料 7 経団連講演資料（PDF:2437KB）

資料 8 科学技術・学術政策局資料（STI for SDGs）（PDF:1552KB） 資料 9 今後のスケジュール（案）（PDF:115KB）

0522★190326（第 1 回）http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu26/siryo/1416529.htm

第 8 期国際戦略委員会報告書等のフォローアップ 主に国際活動の推進（国際化・国際頭脳循環、国際共同研究）について

資料 1_科学技術・学術審議会国際戦略委員会構成員名簿（PDF:112KB） 資料 2_運営規則（案）（PDF:111KB）

資料 3_事務局資料（科学技術分野の国際状況）（PDF:887KB）（第 8 期報告書等のフォローアップ）（PDF:1179KB）

資料 4_科学技術・学術政策局資料（PDF:2962KB） 資料 5_科学技術振興機構資料（PDF:944KB）

資料 6_日本学術振興会資料（PDF:3669KB） 資料 7_日本医療研究開発機構資料（PDF:3839KB）

資料 8_高等教育局資料（PDF:3078KB） 資料 9_今後のスケジュール（案）（PDF:101KB）

研究計画・評価分科会 > 第 10 期ナノテクノロジー・材料科学技術委員会

▼190510(1) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/015-9/shiryo/1416456.htm

ナノテクノロジー・材料科学技術委員会の議事運営等について【非公開】 第 10 期ナノテクノロジー・材料科学技術委員会における当面の審議事項について ナノテクノロジー・材料分野の研究開発評価について 第 6 期科学技術基本計画に向けた検討について

資料 1 第 10 期ナノテクノロジー・材料科学技術委員会 委員名簿、 科学技術・学術審議会研究計画・評価分科会における部会・委員会の設置について、運営規則（案）、公開の手続きについて（案）

資料 2-1. 第 10 期ナノテクノロジー・材料科学技術委員会における当面の審議事項（案）（PDF:45KB）

資料 2-2. 研究開発プログラム評価について（PDF:2390KB）

資料 2-3. 第 10 期ナノテクノロジー・材料科学技術委員会における研究開発プログラム評価の試行的実施と研究開発

課題の評価の実施について（案）（PDF:242KB）

資料 2-4. ナノテクノロジー・材料科学技術委員会における評価スケジュール（PDF:97KB）

資料 3-1. ナノテクノロジーを活用した環境技術開発（統合型材料開発プロジェクト）の事後評価結果（案）（PDF:287KB）

資料 3-2. ナノテクノロジー・材料分野の施策マップ（PDF:132KB）

資料 4-1-1. 総合政策特別委員会 今後のスケジュール（PDF:174KB）

資料 4-1-2. 総合政策特別委員会 検討論点（システム関連）（PDF:885KB）

資料 4-2. 研究力向上改革 2019（研究力向上加速タスクフォースとりまとめ資料）（PDF:2339KB）

資料 4-3-1. 第 6 期科学技術基本計画に向けた今後のナノテク・材料科学技術分野のあり方について議論すべき論点

資料 4-3-2. 前回委員会における委員からの主な御指摘事項（PDF:135KB）

資料 4-4-1. 先端共用施設・共用プラットフォーム展望調査 WG 報告書（案）概要（PDF:115KB）

資料 4-4-2. 先端共用施設・共用プラットフォーム展望調査 WG 報告書（案）（PDF:1798KB）

資料 4-5. 研究環境の向上に関する NIMS の取り組み（PDF:3548KB）

研究計画・評価分科会 > 核融合科学技術委員会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/074/index.htm
0528★190515（17） http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/074/shiryu/1417261.htm

原型炉開発総合戦略タスクフォースの設置について 核融合分野における国内の研究機関の取組について 第 24 回 BA 運営委員会の開催結果について 令和元年度核融合科学技術委員会における評価計画について

資料 1 第 10 期核融合科学技術委員会委員名簿 資料 2 核融合科学技術委員会運営規則（案）

資料 3 第 10 期核融合科学技術委員会調査事項の概要

資料 4 原型炉開発総合戦略タスクフォースの設置について（案）

資料 5 核融合エネルギー開発における量子科学研究開発機構（QST）の取り組み（PDF:5971KB）

資料 6 核融合科学研究所における学術研究の現状（PDF:5145KB）

資料 7 レーザー核融合研究開発について（PDF:11993KB）

資料 8 第 24 回 BA 運営委員会の開催結果について（PDF:942KB）

資料 9 令和元年度核融合科学技術委員会における評価計画（案）（PDF:176KB）

産業競争力懇談会 COCN（Council on Competitiveness-Nippon）<http://www.cocn.jp/>

科学技術振興機構 JST <https://www.jst.go.jp/>

研究開発戦略センター（CRDS） <https://www.jst.go.jp/crds/report/report02/index.html>

★**1903** 研究開発の俯瞰報告書 2019 年 <http://www.jst.go.jp/crds/report/report02/index.html>

（研究開発の俯瞰報告書）日本の科学技術イノベーション政策の変遷～科学技術基本法の制定から現在まで～
／CRDS-FY2018-FR-06 <http://www.jst.go.jp/crds/report/report02/CRDS-FY2018-FR-06.html>

NISTEP 科学技術政策研究所 <http://www.nistep.go.jp/index-j.html>

★**190524** 博士人材データベース（JGRAD）を用いたキャリアパス等に関する意識調査-JGRAD アンケート 2018 結果報告-〔調査資料-281〕の公表について <http://www.nistep.go.jp/archives/40733>

博士課程在籍時の経験について、修了者は、「異分野研究者との交流」が現在の業務役立っていると回答する一方、振り返りでもっと経験しておくべきだったと考えることとして、「語学力向上カリキュラム」、「研究関係者との交流」や「研究に関係なく各界で活躍する人々との交流」、「IT 技術の習得」が多く挙げられた。また、海外研究活動については、希望しない修了者より希望する修了者の方が多い結果となった。希望する理由は、研究レベルが高い、研究したい分野が発達している、当該国での勤務経験に興味がある、などが上位にあげられている。海外研究を希望するにあたり気になることとしては、家族、当該国でのポスト獲得方法などが見られた。

要旨、概要、報告書全文

国立大学協会 <http://www.janu.jp/>

▼190422 採用と大学教育の未来に関する産学協議会 中間とりまとめと共同提言を公表

<https://www.janu.jp/news/whatsnew/20190423-wnew-sangakukyogikai.html>

Society5.0 時代の人材に求められる能力やそれらの人材を育成するために必要な大学教育、企業の採用や処遇のあり方等に関し、現状の課題や今後の改革の方向性、産学が協働して取り組むアクション等について提言

中間とりまとめと共同提言、一概要— 分科会の中間とりまとめ

= 日本経団連（採用と大学教育の未来に関する産学協議会） 中間とりまとめと共同提言

日本経団連 <http://www.keidanren.or.jp/indexj.html>

■190422（採用と大学教育の未来に関する産学協議会） 中間とりまとめと共同提言

<http://www.keidanren.or.jp/policy/2019/037.html>

Society 5.0時代の雇用システムや採用のあり方 -ジョブ型を含む複線的なシステムへの移行-

新卒一括採用（メンバーシップ型採用）に加え、ジョブ型雇用を念頭においた採用も含め、複線的で多様な採用形態に、秩序をもって移行すべき。*学修時間のみでなく、留学等、多様な体験活用

学生の学修経験時間(*)の確保を前提に、学生の主体的な選択や学修意欲の向上に資する就職・採用方法と、質の高い大学教育を企業と大学の共通理解によって実現していく。

企業は、ダイバーシティを意識して、外国人留学生や日本人海外留学経験者を積極的に採用する方向。また、ジョブ型採用の割合が増大し、グローバルな企業活動が拡大する中で、大学院生を積極的に採用する方向。

学修成果の評価:より高い専門性を重視する傾向となれば、卒業・学位取得に至る全体の成果を重視すべき。卒業要件の厳格化を徹底すべき。

(概要) http://www.keidanren.or.jp/policy/2019/037_gaiyo.pdf

(本文) http://www.keidanren.or.jp/policy/2019/037_honbun.pdf

経済同友会 <https://www.doyukai.or.jp/>

全国大学高専教職員組合

☆181227（緊急声明）国立大学の運営費交付金「評価配分枠」の即時撤廃を求めます —政府・財務省は、これ以上大学を壊すな— 声明（PDF）全国大学高専教職員組合中央執行委員会

日本私大教連（日本私立大学教職員組合連合） <http://www.jfpu.org/>